

コロナ後の世界秩序、米中と日本

—メディアの立ち位置を考える—

オンライン
参加可

会場参加は
定員50人
(抽選)

トランプ米大統領時代に鮮明になった各種の分断（デカップリング）は、バイデン政権になっても対中関係で引き継がれ、米中関係は“新冷戦”を迎えたとの指摘もある。板挟みになった日本は、衆院選を受け新たな枠組みで米中との距離を測りながらかじ取りを迫られている。コロナ禍で外交が滞る中、経済、人権、安全保障などさまざまな分野で日本政府の戦略が問われるとともに、メディアの立ち位置も重要度を増している。「ポストコロナ時代」の世界秩序を展望する。

日時

2021年

10月30日^(土)

13:00~16:00 12:30 受付開始

場所

プレスセンターホール
(日本プレスセンタービル10階)

プログラム

13:05

第1部 基調講演

船橋 洋一氏

14:05

休憩

14:15

第2部 パネルディスカッション

[パネリスト] 船橋 洋一氏
渡辺 靖氏
益尾 知佐子氏
杉田 弘毅氏

16:15

終了

登壇者

船橋 洋一 ● アジア・パシフィック・イニシアティブ理事長



1944年北京生まれ。東京大教養学部卒。1968年、朝日新聞社入社。北京支局員、ワシントン支局員、アメリカ総局長などを経て、朝日新聞社主筆。外交・国際報道でポーン上田賞、石橋湛山賞、日本記者クラブ賞などを受賞。著書に大宅壮一ノンフィクション賞を受賞した「カウントダウン・メルトダウン」(文藝春秋)、「ザ・ベニンシュラ・クエスチョン」(朝日新聞社)、「シンクタンクとは何か」(中公新書)、「フクシマ戦記」(文藝春秋)など多数。

渡辺 靖 ● 慶応大学教授



1967年札幌市生まれ。上智大卒。米ハーバード大で博士号。専門は現代米国論、パブリック・ディプロマシー論。2004年「アフター・アメリカ」(慶應義塾大学出版会)でサントリー学芸賞、アメリカ学会清水博賞など受賞。ほかに「リパタリアニズム」(中公新書)、「白人ナショナリズム」(中公新書)など著書多数。パリ政治学院客員教授など歴任。近年、カルチュラル・セキュリティという概念を提唱し国際的に注目される。

杉田 弘毅 ● 共同通信社特別編集委員



1957年愛知県生まれ。一橋大卒。1980年共同通信社入社。91年テヘラン支局長、2005年ワシントン支局長、13年編集委員室長、16年論説委員長。著書に「アメリカはなぜ変わるのか」(ちくま新書)、「[ポスト・グローバル時代]の地政学」(新潮社)、監訳「新大陸主義」(潮出版社)、「アメリカの制裁外交」(岩波新書)など。21年5月、日本の国際報道を長年けん引したとして日本記者クラブ賞を受賞した。

益尾 知佐子 ● 九州大学准教授



福岡県出身。東京大教養学部卒、東京大大学院総合文化研究科博士課程修了、博士(学術)。北京大留学、日本国際問題研究所研究員などを経て、2008年から現職。専門は国際関係論、現代中国の政治外交。著書に「中国の行動原理」(中公新書)、「中国政治外交の転換点」(東京大学出版会)など。日本国際問題研究所客員研究員、エズラ・ヴォーゲル教授研究助手を兼任し、英語と中国語でも研究活動を行っている。

コーディネーター

松本 真由美 ● 東京大学教養学部客員准教授



熊本県出身。上智大外国語学部卒業。大学在学中にテレビ朝日の報道番組のキャスターになったのをきっかけに、報道番組のキャスター、リポーター、ディレクターとして幅広く取材活動を行う。2008年より東京大学における研究、教育活動に携わる。東京大学での活動の一方、講演、シンポジウム、執筆など幅広く活動する。

コロナ後の世界秩序、米中と日本

オンライン参加

申し込み方法

▶ 新聞通信調査会ホームページから

<https://www.chosakai.gr.jp>

新聞通信調査会

検索



▶ QRコードから直接



申込締め切り日

10月27日(水)

※ご登録いただいたメールアドレスへ10月28日(木)以降に参加URL等の情報をお送りします。

会場参加

申し込み方法

▶ 新聞通信調査会ホームページから

<https://www.chosakai.gr.jp>

新聞通信調査会

検索



▶ QRコードから直接



定員

50人(抽選)

申込受付期間

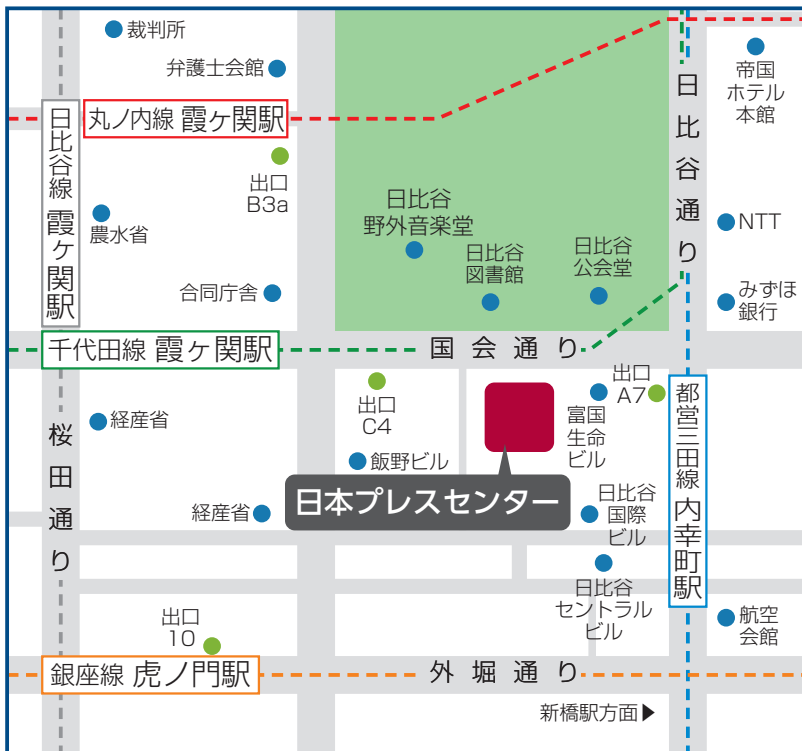
9月7日(火)~

9月30日(木)

※抽選結果は10月4日(月)以降メールでお知らせします。
※ご来場の際はマスクの着用をお願いいたします。

お問い合わせ先

公益財団法人 新聞通信調査会 [✉ chosakai@helen.ocn.ne.jp](mailto:chosakai@helen.ocn.ne.jp)



交通アクセス

プレスセンターホール (日本プレスセンタービル10階)

東京都千代田区内幸町2丁目2-1

千代田線・日比谷線「霞ヶ関」駅
……………C4 出口より徒歩2分

丸の内線「霞ヶ関」駅
……………B3a 出口より徒歩5分

三田線「内幸町」駅
……………A7 出口より徒歩2分

銀座線「虎ノ門」駅
……………10 出口より徒歩7分